



「ことばの調査」を実施します

国立国語研究所は、昭和28年と昭和47年の2回にわたり、岡崎市で「敬語と敬語意識」の調査を行いました。1回目の調査からは55年、2回目からも35年が過ぎ、時間の流れとともに言葉の使い方や意識が変わっていることが予想されます。

今回、岡崎市の御協力のもと、3回目の調査を以下のように実施いたします。

調査時期：2008年 **11月12日**（水）～**11月25日**（火）

対象地域：梅園・根石・男川・美合・羽根・六名・三島・竜美丘・連尺・広幡
・井田・愛宕・岩津・大樹寺・矢作東・矢作北・矢作南・城南の18学区

対象者：①昭和28年と昭和47年に調査に応じてくださった方
②今回新たに選んでお願いする15歳～79歳の方

調査内容：ふだんの言葉遣いに関するアンケート調査、面接調査

調査方法：アンケート調査（自記式） 面接調査（30分程度）

お問い合わせは



独立行政法人 国立国語研究所 岡崎調査事務局

〒190-8561 東京都立川市緑町10-2

電話・FAX 042-540-4451

URL: <http://www.kokken.go.jp/okazaki/>

調査期間中は

岡崎サンホテル内「岡崎調査本部」

〒444-0038 岡崎市伝馬通2丁目22番地

電話 0564-65-6000 FAX 0564-65-6001